

2026年6月8日

地域商社 京都アンプリチュード株式会社による 京町家再生プロジェクトについて

京都中央信用金庫（理事長 植村 幸弘）のグループ会社である京都アンプリチュード株式会社（代表取締役 首藤 晃弘）が、京町家再生プロジェクトにおいて、地域事業者等との連携調整や企画支援に取り組みましたので、下記の通りお知らせします。

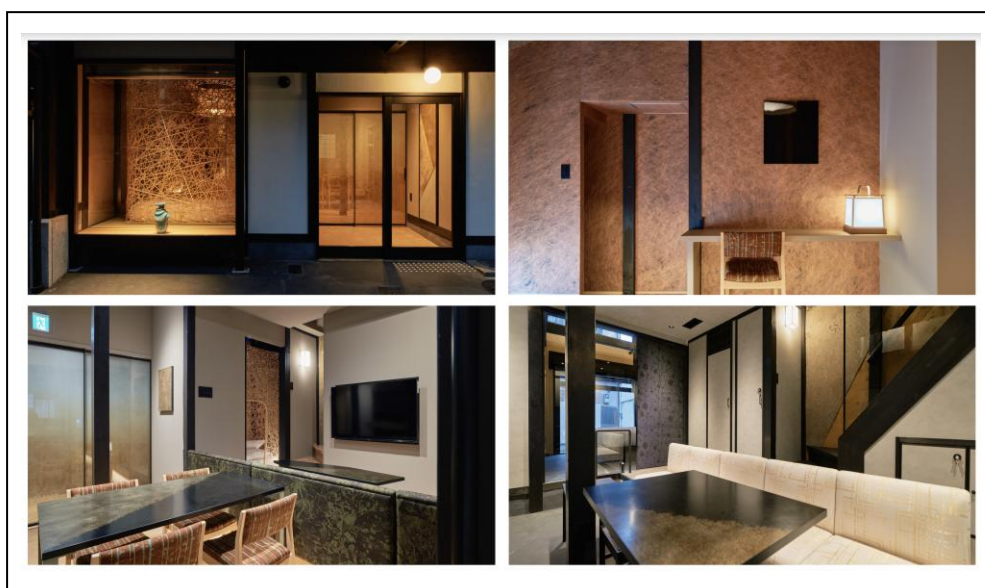
記

1. 概要

(1) プロジェクト内容

長く空き家となっていた京町家（2棟）を宿泊施設として利活用する再生プロジェクトが始動し、京都アンプリチュード株式会社は、本プロジェクトにおいて、コンセプトの企画支援、地域事業者との連携調整、導入商材の選定支援等を行いました。

内外装の設えにおいては、「新しい伝統工芸」という視点のもと、伝統産業事業者を中心とする20以上の地元のモノづくり事業者と連携し、新たな商材の企画協力および試験導入を実施しました。主な導入品として、壁紙（西陣織、京唐紙、箔）、ガラス（絹織物）、ソファ・椅子（西陣織、臈纈染）、テーブル（漆塗り）、照明（和傘、染物）、洗面（清水焼）等を取り入れています。



(2) 施設情報

施設名	Ambiente Kyoto
住所	【北棟】SUMI：京都市下京区高倉通万寿寺上る樋之下町43-2 【南棟】KYO：京都市下京区高倉通万寿寺上る樋之下町44
事業主	トキノホールディングス株式会社
企画・調整	京都アンプリチュード株式会社
設計/デザイン	Design Guild Tokyo
施工	株式会社高雄木材工業所、株式会社総合建築造屋
協力	京都市、パナソニック・ハウジングソリューションズ株式会社

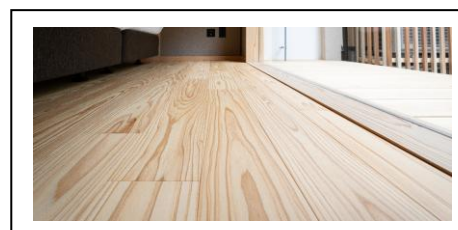
2. パナソニック・ハウジングソリューションズ株式会社の協力

京都アンプリチュード株式会社は、施設コンセプトに関する企画支援および地域事業者との連携調整を行い、パナソニック・ハウジングソリューションズ株式会社（代表取締役社長執行役員：山田昌司）の協力のもと、以下の商材について本施設での導入に向けた企画・調整を進めました。

- (1) パナソニック・ハウジングソリューションズ株式会社（以下同社）のスマートフレーム引き戸「AirView（エアビュー）」に、絹織物を挟み込んだ「絹ガラス」を組み合わせた仕様について、京都アンプリチュード株式会社が地域事業者等との連携を調整し、同社において製品化され、本施設に試験導入しました。



- (2) 京都市の協力を得て、地域産木材である京都市内産木材「みやこ杉木」を活用したフローリング材について、京都アンプリチュード株式会社が関係者間の調整を行い、同社の技術を活かして本施設向けに試験導入しました。今後は京都市とも連携しながら、その活用・普及に取り組んでまいります。



当金庫グループでは、地域社会のパートナーとして、伝統・文化の保存及び地域産業の発展に寄与する取組みを一層推進してまいります。

以上